

**放課後等デイサービスピーターパンたかおか
自己評価表**

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善項目、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			十分なスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			指定基準より多くの指導員がいるように努めています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			賃貸ですが、バリアフリー化はできています。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎日ミーティングを行い、全職員で業務の改善に努めています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年に1度アンケート調査を実施して、業務改善意に努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			HPIにて掲載しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在は行っていません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月に1度は内部研修を行っています。外部研修も積極的に参加しています。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを定期的に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			お子様や保護者の意向を取り入れてケア会議を開催し作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			利用時の療育記録等を参考にしています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			担当者が中心になってその日にあった活動内容を話し合い、職員全員で行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			全職員で日々話し合い固定化しないようにしています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日は個別学習を行いながら、SST・ムーブメントを順番に行っています。休日は社会科見学をとりにいれたり、運動・工作等を行っています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			お子様の状況に合わせて計画をたてて、全職員で話し合い計画を立てています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			事前に計画や役割分担について話し合い、当日朝にも確認しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後に全員が戻ると反省会をします。その日に反省点・良かった点などを話し合います。問題が大きくて、その日だけで解決しない場合は次の日のミーティングでも話し合いをしています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			個別のファイルを用意し記入しています。反省会の時に改善に繋がれるように話し合います。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6ヶ月に1度のモニタリングを行い、計画見直しの必要性を判断しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			創作・地域交流・余暇等さまざまな活動を通して支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい物が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が出席しています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			保護者に連絡をとり、保護者が学校に連絡を取る場合と、直接学校と連絡を取る場合があります。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在は該当児童がいないが、契約時に細かく緊急連絡先を聞いています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			保護者に同意をとり、必要に応じて情報を共有しています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			現在該当児童はいないが、卒業する未来を考えた行動をしていきたいです。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			積極的に研修に参加しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		児童クラブの行事予定を頂いたり、児童館のイベントには参加しています。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	可能な限り参加はしていきたいと思っています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や懇談会などでお話したり、記録簿にて連絡をとり、ご家庭と連携して療育を行っています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			送迎時や懇談会などでお話したりしながら、色々な観点から相談・援助を行っています。毎月のペアレント・トレーニングについてのプリントを保護者に配布しています。
保護者への説明責任等	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に管理者が行っています。希望があればその都度説明を行っています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			送迎時や懇談会などで行っています。
	㉜	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者会や保護者参加のイベント等を開催しています。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情受付窓口と苦情解決責任者を設置し、玄関に掲示しています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月新聞や行事予定を配布しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			鍵つきロッカーに保管し、職員についても研修を行っています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			利用者には視覚支援を取り入れ、保護者には書面や直接やり取りを行っています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			現在は行っていません。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			玄関に掲示して、保護者へは懇談会や新聞でお知らせしています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に2回避難訓練等を行っています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修を確保する等、適切な対応をしているか	○			年に1回の内部研修と外部研修を行っています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在は該当者はいませんが、今後必要な場合は児童発達支援管理責任者か管理者が書面を用いて説明を行い、同意を得るようにします。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	○			しっかりと保護者に確認を取ったうえで対応しています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			日々起こった事を記録・保管し、ミーティングや内部研修で利用しています。